

2013 年度 (春)・秋学期実技試験 (1 限用)				問題枚数	1/1	
科目名	出題者氏名	受験クラス	学生証番号	氏名		
リアルタイムシステム ・同演習	山本宙	JT				
持込	不可	◇可の場合は、記入	開講曜日・時限	現在使用して いる授業教室	1B — 202	採点
	可	印刷物, ノート, 関数電卓	月曜 1,2 限			

別紙 PC 名, IP アドレス表 1 にて自分の PC 名, IP アドレスを確認し, 以下の欄に書け.

ホスト名	IP アドレス

各 PC は ubuntu という名前のユーザーでログインした状態である. ユーザー ubuntu は管理者権限を持つユーザーで, パスワードは設定されていない. このため, sudo コマンドをパスワードなしで実行できる.

問 1 (1-1. 6 点, 1-2. 4 点, 計 10 点)

1-1)

別紙の設定の通りにホスト名, IP アドレス, サブネットマスク, デフォルトゲートウェイ, DNS サーバを設定せよ.

注) 再起動時に設定が有効になるのではなく, 現時点で設定されている状態にせよ.

(設定結果はシステムを直接確認するのでこの設問では答案用紙に記入する必要はない.)

1-2)

ping を用いて 172.17.3.100 と 172.17.3.101 へのパケット到達を調べ, 解答欄に書け. ただし, 到達を “ACK”, Network Unreachable を “NU”, Time Out を “TO”, Destination Host Unreachable を “DU” で記せ)

解答欄

172.17.3.100		172.17.3.101	
--------------	--	--------------	--

問 2 (各 3 点, 計 12 点)

2-1)

gedit を使用して内容が Realtime という 8 文字であるファイル file1.txt をユーザー ubuntu のホームディレクトリ直下に作成せよ.

(採点はファイルを直接確認して行うのでこの設問では答案用紙への記入は無い)

2-2)

ユーザー ubuntu のホームディレクトリ直下にディレクトリ dir1 を作成せよ.

(採点はファイルを直接確認して行うのでこの設問では答案用紙への記入は無い)

2-3)

問 2-2 で作成したディレクトリがカレントディレクトリするとき, 問 2-1 で作成したファイルの「内容」を画面に出力するコマンドを, 引数を相対パス表記で書け.

解答欄

2-4)

問 2-2 で作成したディレクトリがカレントディレクトリするとき, 問 2-1 で作成したファイルの内容を画面に出力するコマンドを, 引数を絶対パス表記で書け.

解答欄

問 3 (各 6 点, 計 18 点)

3-1)

ユーザー名が realtime であるユーザーを作成せよ.

(採点はファイルを直接確認して行うのでこの設問では答案用紙への記入は無い)

3-2)

問 2-1 で作成したファイルに対して問 3-1 で作成したユーザーが読み出し, 書き込みができるようにファイルのパーミッションを設定せよ.

(採点はファイルを直接確認して行うのでこの設問では答案用紙への記入は無い)

3-3)

ubuntu ユーザーがホームディレクトリをカレントディレクトリとしている状態で, 問 2-1 で作成したファイルを realtime ユーザーのホームディレクトリにコピーしたい. 下記回答欄に入力すべきコマンドを書き, 実際にコピーを行え.

解答欄

注意

試験終了時, 計算機は最後の作業を行った状態のままにしておけ.